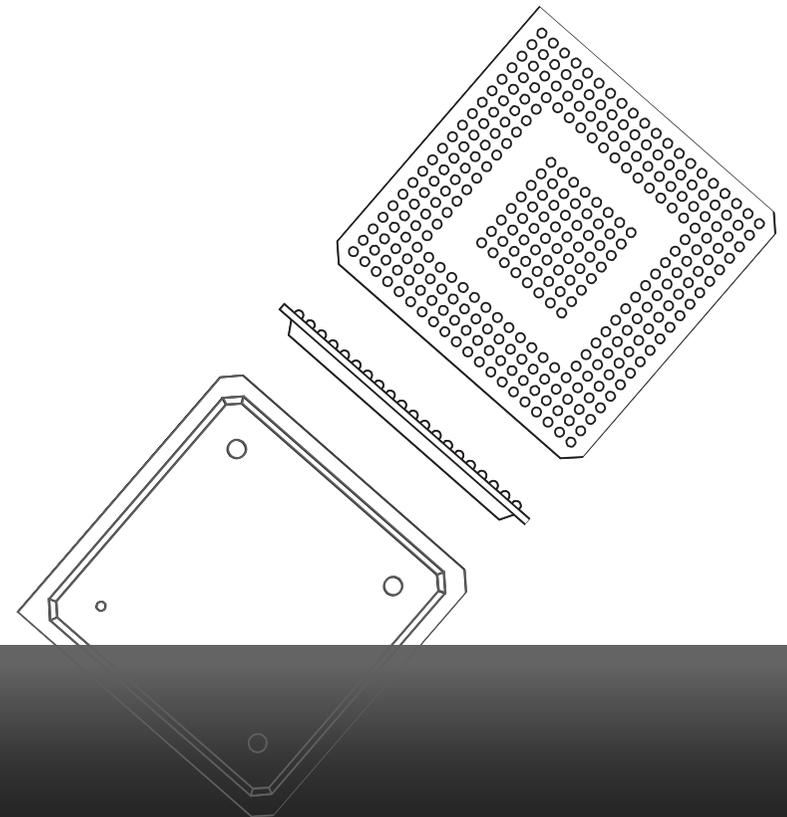


証券コード6730

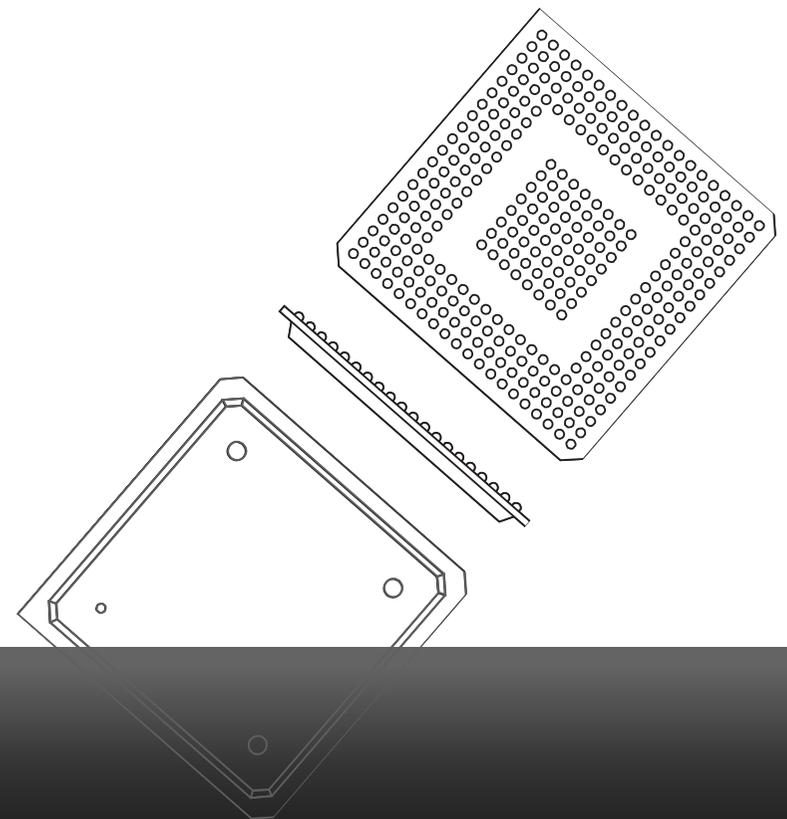
株式会社アクセル
2014年3月期（第19期）決算説明会

2014年4月25日（決算発表日：4月24日）

代表取締役社長 松浦 一教



1. 2014年3月期の業績と2015年3月期の業績計画



トピックス

1. ヤマハ株式会社と和解

訴訟提起日 : 2010年4月

訴訟内容 : ヤマハ保有の特許権 (サウンド関連) 侵害を理由とする当社サウンドLSI, マルチ機能LSIの製造等の差止
及び損害賠償請求

請求金額 : 第1訴訟 250百万円、第2訴訟 2,209百万円 (訴訟提起時点では300百万円)

和解理由 : 裁判所での協議内容、訴訟の長期化による影響を総合的に判断

和解内容 : 対象特許使用に関する円満な解決、解決金400百万円の支払等

2. 1月28日に通期業績予想を修正

(売上高 : 変更なし、売上総利益 : 8%増、販管費 : 3%減、営業・経常利益 : 37%増、純利益 : 12%増)

3. 無線機用LSI「NZ201」開発完了 (子会社ニューゾーン)

4. 2014年3月期の業績を踏まえ期末配当額を増額 (25円 → 30円)

(ヤマハ社との和解、関係会社株式の減損に伴う特別損失の影響を除外し、単体配当性向50%で算出)

※ 単体の業績概要は P.23 を参照

(単位：百万円)

	'13/3 実績	売上比	'14/3 実績	売上比	'15/3 計画	売上比
売上高	16,717	100%	11,043	100%	10,500	100%
売上原価	10,075	60%	5,836	53%	5,900	56%
売上総利益	6,642	40%	5,206	47%	4,600	44%
販管費 (研究開発費)	3,382 (2,155)	20% (13%)	3,268 (2,090)	30% (19%)	3,550 (2,500)	34% (24%)
営業利益	3,260	20%	1,938	18%	1,050	10%
経常利益	3,272	20%	1,940	18%	1,050	10%
特別損失	93	1%	400	4%	—	—
当期純利益	2,071	12%	998	9%	750	7%

市場分析

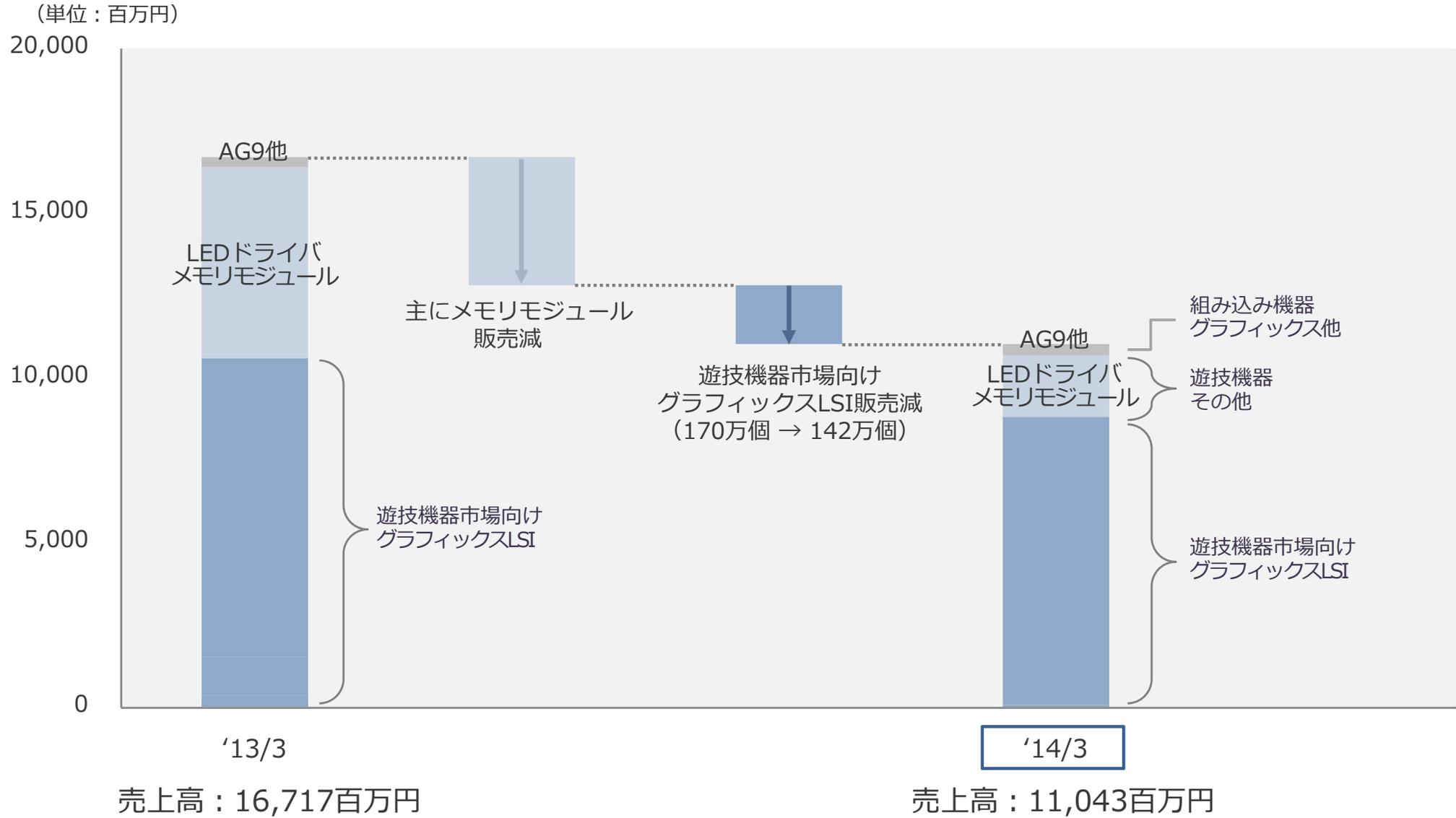
市場規模	380万台		360万台		330万台	
リユースの影響	約23%		約25%		約30%	
AM-GLSI個数	170万個		142万個		126万個	

※ 2014年3月末受注残：3,075百万円

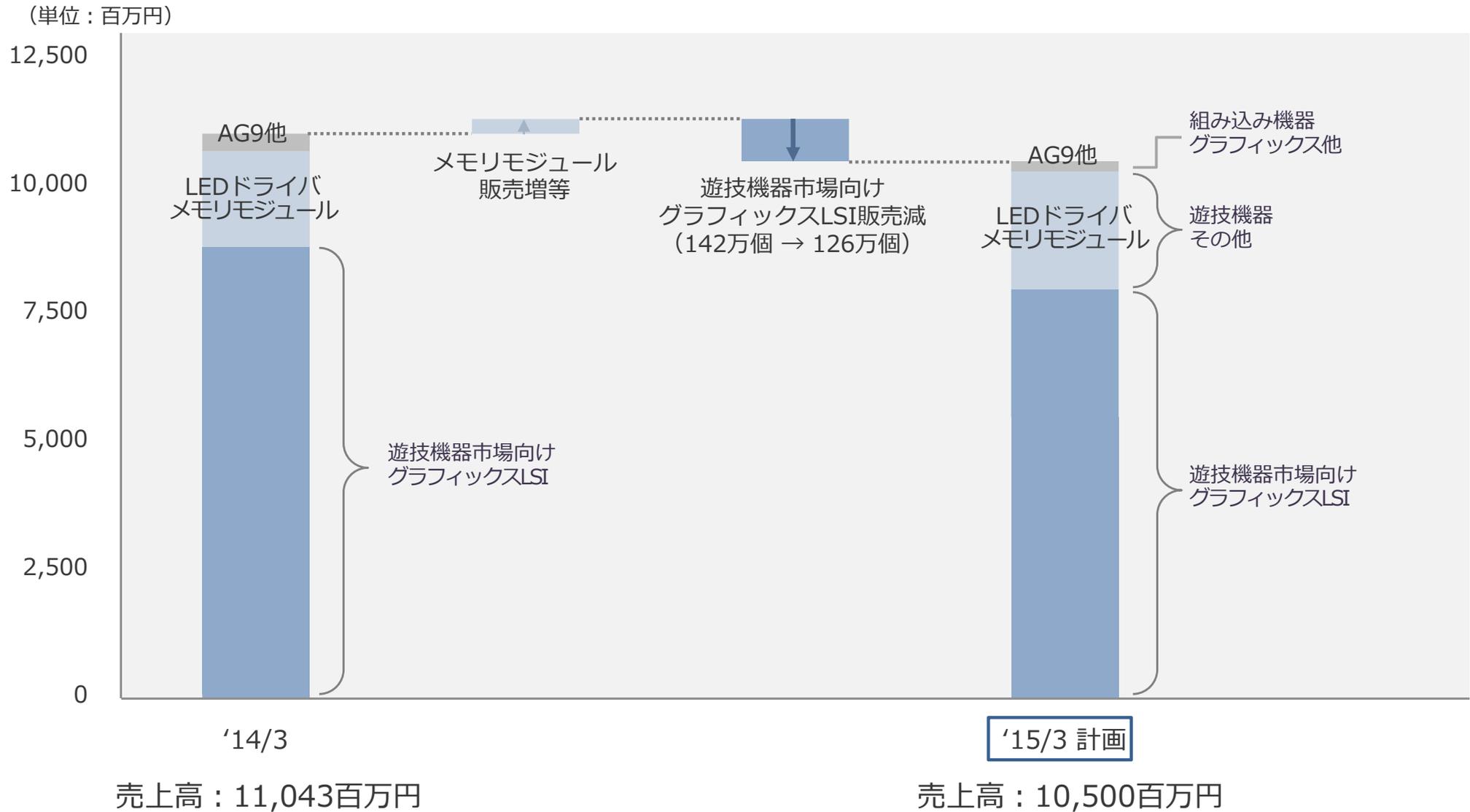
※ 市場規模（遊技機販売台数）、リユースの影響は当社分析による推定値です。

※AM-GLSIは遊技機器市場向けグラフィックスLSIを意味する。

売上高 11,043百万円（対前期比 5,674百万円減）



売上高 10,500百万円（対実績比 543百万円減）



(単位：百万円)

	'13/3	構成比	'14/3	構成比
流動資産	14,823	95%	13,018	94%
現金・預金	9,264	59%	5,908	43%
有価証券	3,999	26%	3,999	29%
売掛金	720	5%	997	7%
商品及び製品	581	4%	1,565	11%
その他	257	2%	547	4%
固定資産	825	5%	836	6%
資産合計	15,649	100%	13,855	100%
流動負債	2,496	16%	845	6%
固定負債	26	0%	32	0%
負債合計	2,523	16%	878	6%
純資産合計	13,126	84%	12,976	94%
負債・純資産合計	15,649	100%	13,855	100%

主に前期決算に由来する法人税及び
配当の支払い等により減少

4月以降に販売を予定しているメモ
リモジュール製品の在庫増加

流動負債	'13/3	'14/3
買掛金	401	358
未払法人税等	1,041	—
その他	1,052	487

(単位：百万円)

	'13/3 実績	'14/3 実績
現金及び現金同等物の期首残高	11,118	13,264
現金及び現金同等物増加（△減少）額	2,146	△3,356
営業キャッシュ・フロー	3,243	△2,015
投資キャッシュ・フロー	△352	△162
財務キャッシュ・フロー	△745	△1,178
現金及び現金同等物の期末残高	13,264	9,908

営業キャッシュ・フロー

税引前純利益：1,540百万円
 減価償却費の計上：133百万円
 売上債権の増加：△277百万円
 たな卸資産の増加：△983百万円
 その他流動負債の減少：△435百万円
 未払消費税等の減少：△220百万円
 法人税等の支払：△1,644百万円

投資キャッシュ・フロー

有形固定資産の取得：114百万円
 無形固定資産の取得：24百万円

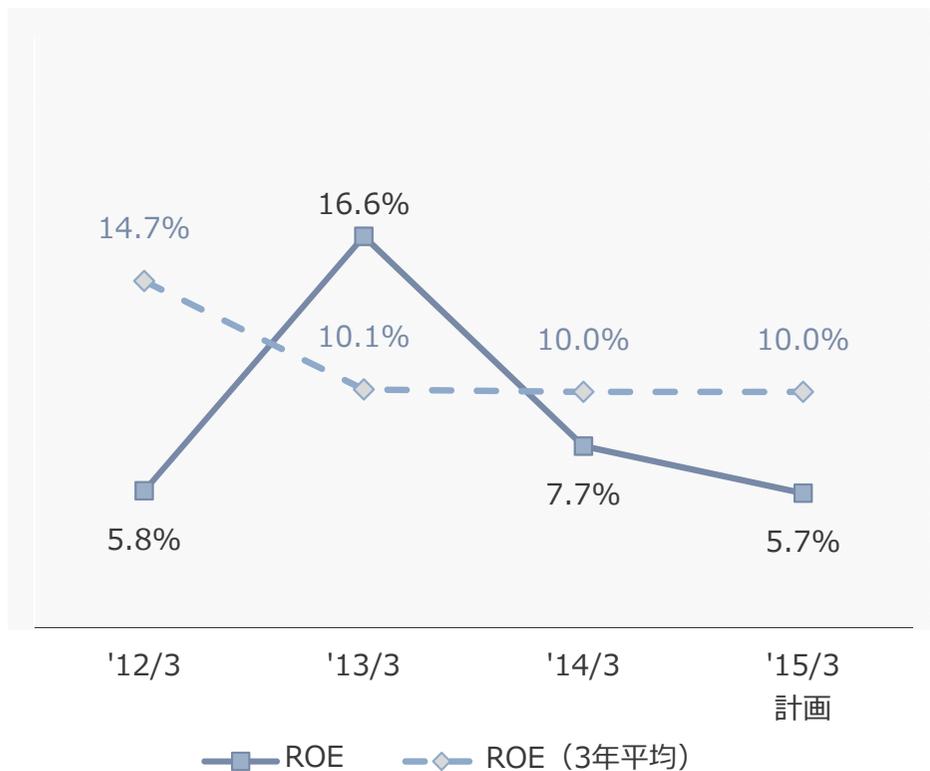
財務キャッシュ・フロー

配当金の支払：1,177百万円

目標とする経営指標

連結ROE 3年平均で10%の確保・維持

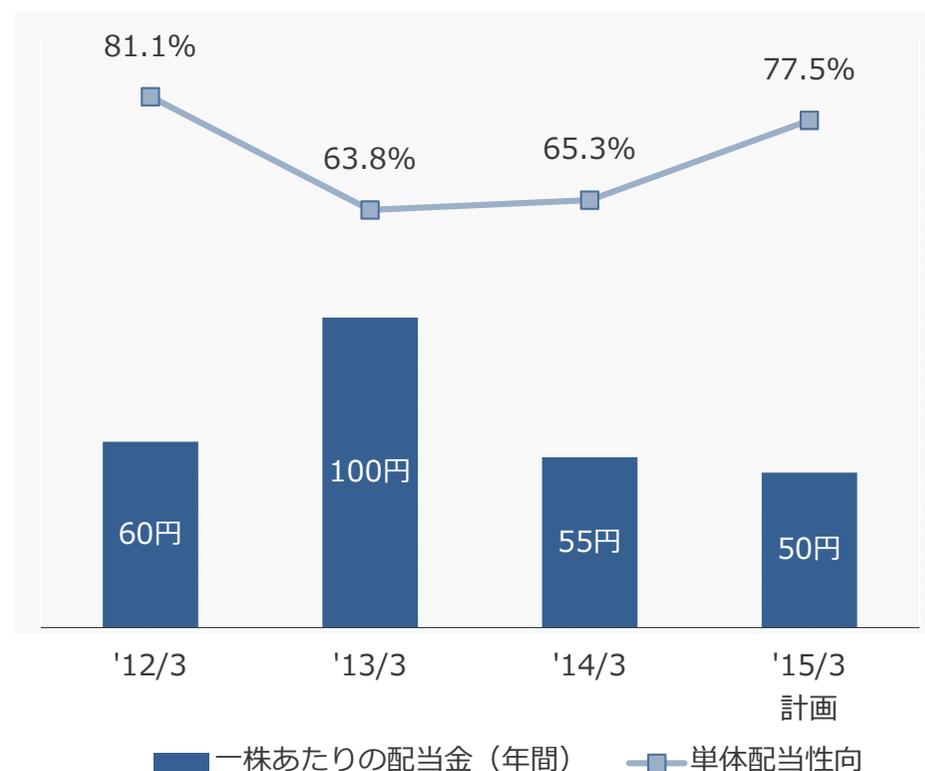
事業環境（リユースによる各期の業績変動）を踏まえた変更



配当政策

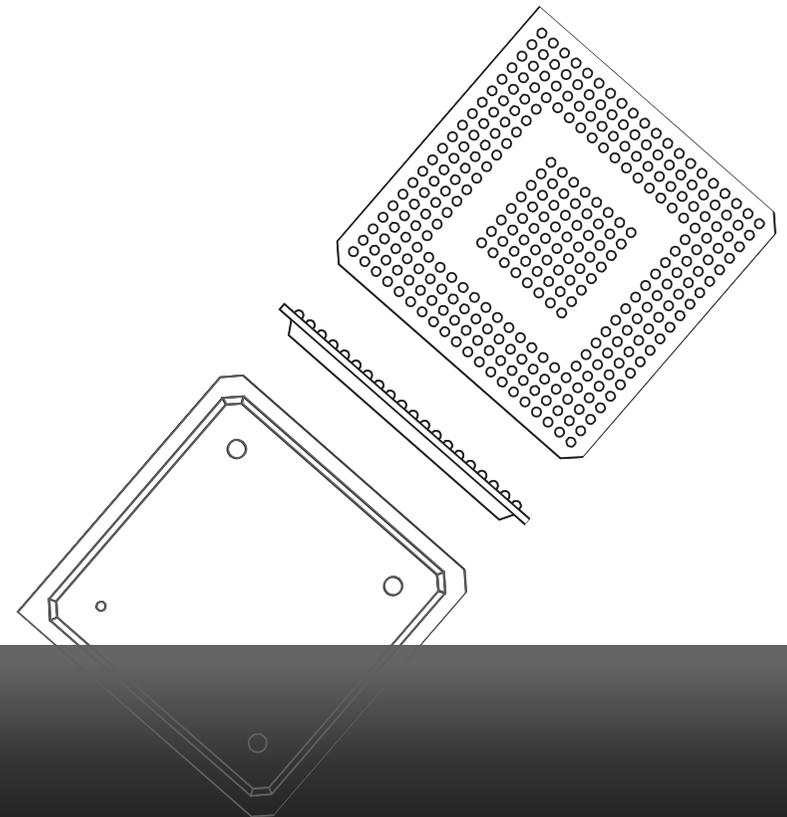
原則として単体配当性向50%

減配になる場合は従前の配当水準を考慮



※'13/3 は記念配当10円を含んでおり、記念配当を除外した配当性向は57.4%となります。

2. 今後の事業展開と5年後の目標





アクセルの事業領域

ニューゾーンの事業領域

■ 遊技機器市場

■ 組み込み機器市場

■ デジタル簡易無線

- ・グラフィックスLSI
- ・メモリモジュール
- ・LEDドライバ等

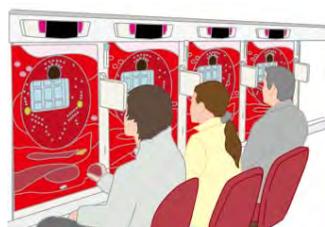
- ・グラフィックスLSI

- ・高圧縮静止画伝送ユニット
- ・無線モジュール



遊技機器市場を収益の柱として認識した事業活動に注力
知見のある遊技機器市場での深掘りを積極推進

業界構造と市場規模



遊技人口 1,100万人

遊技費用
約20兆円

全国12,000店舗



パチンコホールの粗利 数兆円

遊技機器の購入

付随設備の購入

遊技機器市場 1.2兆円

パチンコ 7,700億円 (35社)、パチスロ 4,300億円 (25社)

構成部材市場 (コンテンツ含) 4千億円程度

グラフィックスLSI
250億円

メモリモジュール
200億円

盤面・筐体
1,800億円

グラフィックスボード
500億円

LEDドライバ
40億円

セキュリティチップ
95億円

液晶ディスプレイ
400億円

コンテンツ

その他

付随設備市場 千数百億円～

ホールコンピュータ
69億円

景品POS
24億円

呼出ランプ
135億円

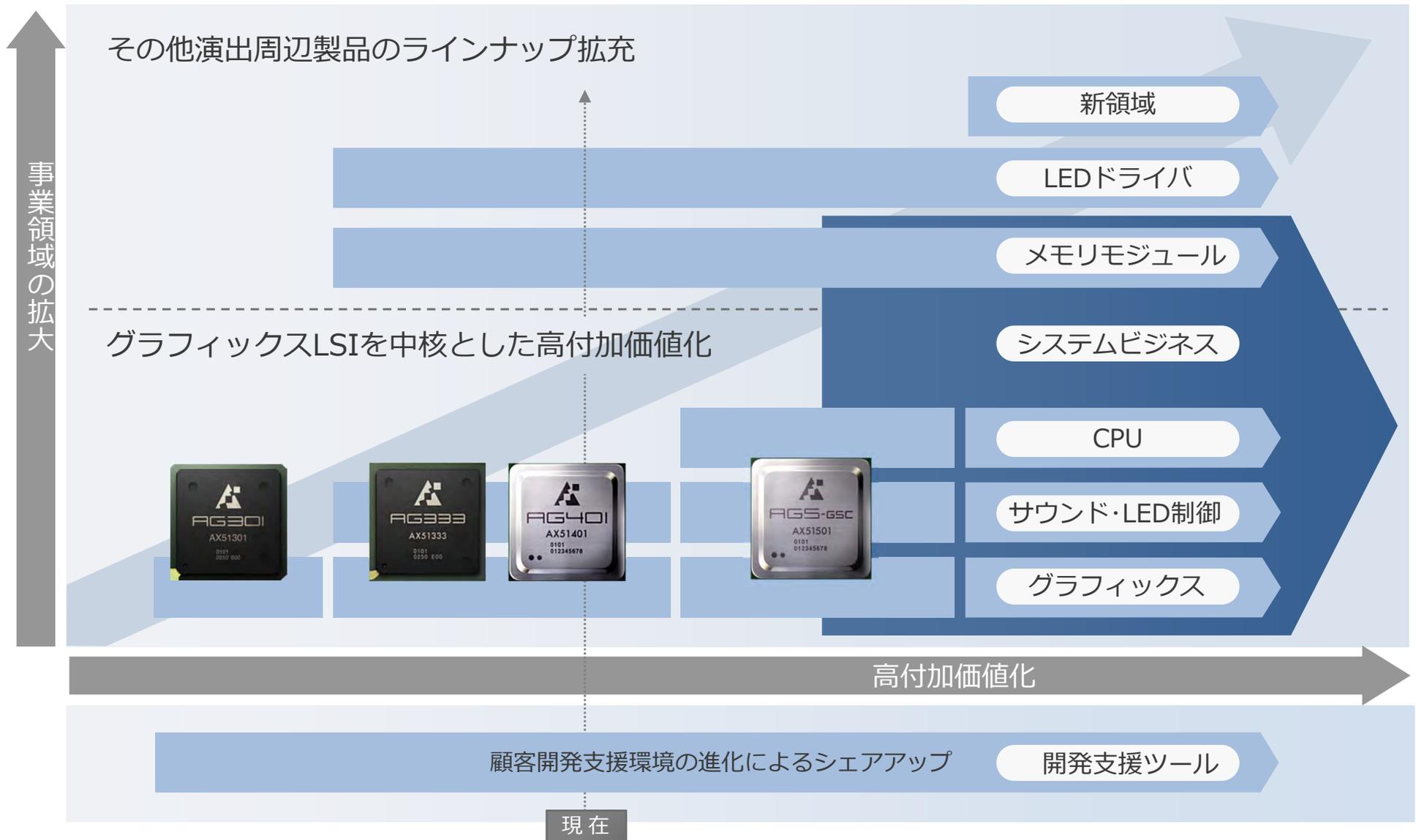
台間マルチ貸機
185億円

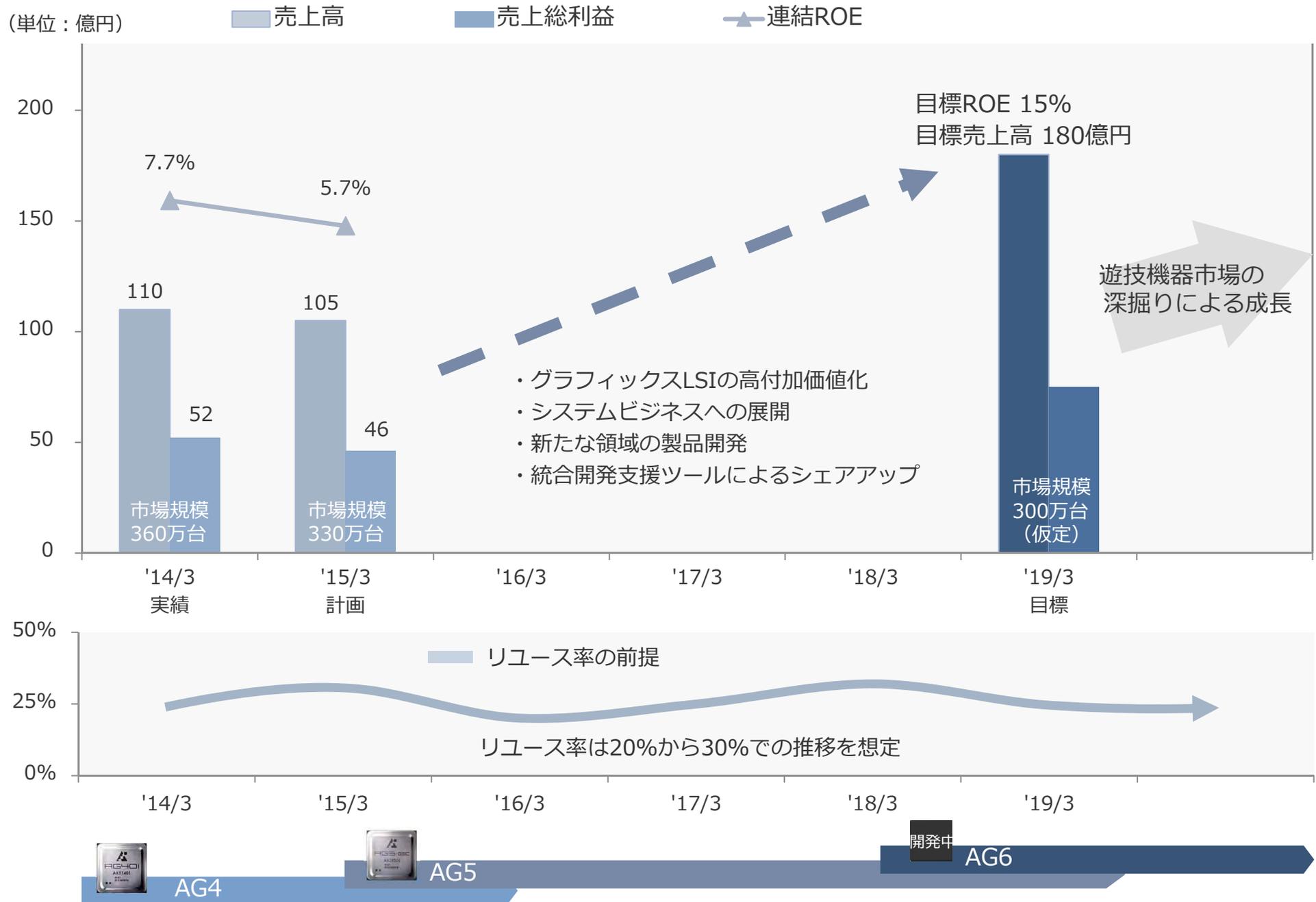
玉補給システム
691億円

その他

- 構成部材市場の規模は上場遊技機器メーカーの財務諸表等より当社推定
- グラフィックスLSI、メモリモジュール、LEDドライバ市場は当社製品の販売価格等から推定 (リースの影響は反映していない)
- その他市場の規模は矢野経済研究所等の調査機関の公表データを使用しています。

リユースや縮小傾向を示す厳しい市場環境においても
システムビジネスへの展開等により中長期的な成長を実現





組み込み機器市場に向けたグラフィックスLSIの展開

安定収益の確保と
着実なマーケティングによる採用機器の拡大

AG902



2005年～

グラフィックス機能を強化
圧縮伸長機能を搭載

車載 POS

AG901



2003年～

FA 計測機器 医療機器

AG10



2009年～

Windows, Linux 搭載システム向け
低消費電力, 多画面出力

POSシステム
ATM
KIOSK端末

AG903



2015年～

AG9シリーズの後継
機能強化

現AG9シリーズから
の移行と新規顧客の
獲得

新たな市場への展開

子会社ニューゾーンによるデジタル簡易無線向け製品の展開

目指していた製品の開発は完了
実機を使った本格的な営業活動と今後の事業展開の判断



- 「NZ101」
高圧縮コーデック内蔵グラフィックスLSI
・狭帯域無線での画像データ伝送を実現



- 「NZ201」
デジタル簡易無線用LSI



- 「NZ103B」
高圧縮静止画伝送ボード
・リモート監視ボード

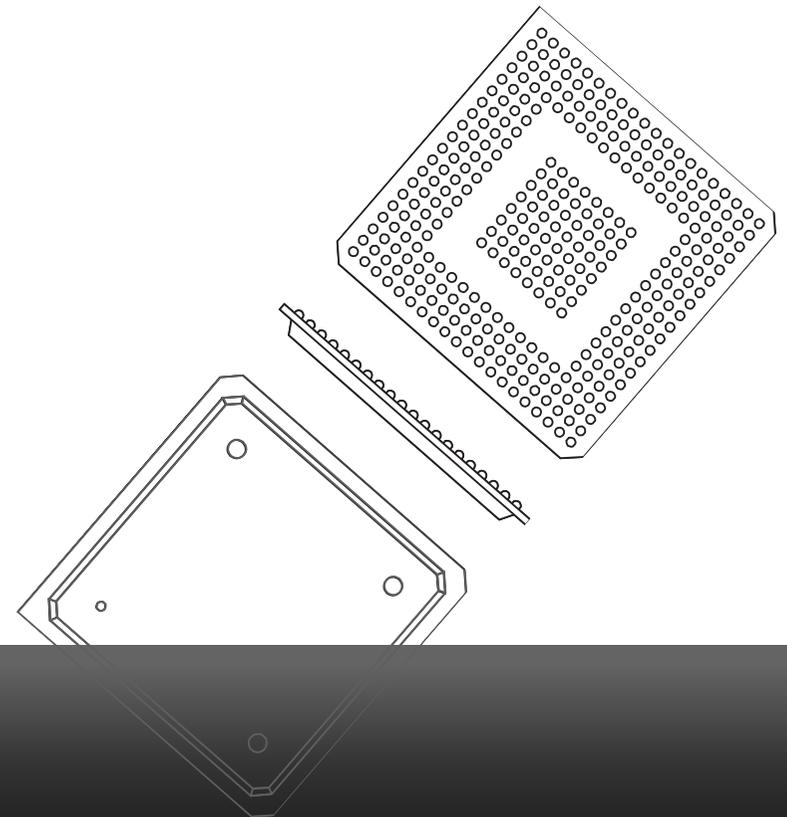


- 「NZ211M」
無線モジュール
ターゲット
自販機の在庫データ管理システム
農業等のセンシングシステム



- 「NZ103U」
高圧縮静止画伝送ユニット
・リモート監視ステーション
ターゲット
見守りシステム、河川等の監視システム

3. 補足資料



(単位：百万円)

	'14/3 当初計画	売上比	'14/3 1/28見直し	売上比	'14/3 実績	売上比
売上高	11,000	100%	11,000	100%	11,043	100%
売上原価	6,200	56%	5,800	53%	5,836	53%
売上総利益	4,800	44%	5,200	47%	5,206	47%
販管費	3,450	31%	3,350	30%	3,268	30%
営業利益	1,350	12%	1,850	17%	1,938	18%
経常利益	1,350	12%	1,850	17%	1,940	18%
特別損失	—	—	400	4%	400	4%
当期純利益	850	8%	950	9%	998	9%

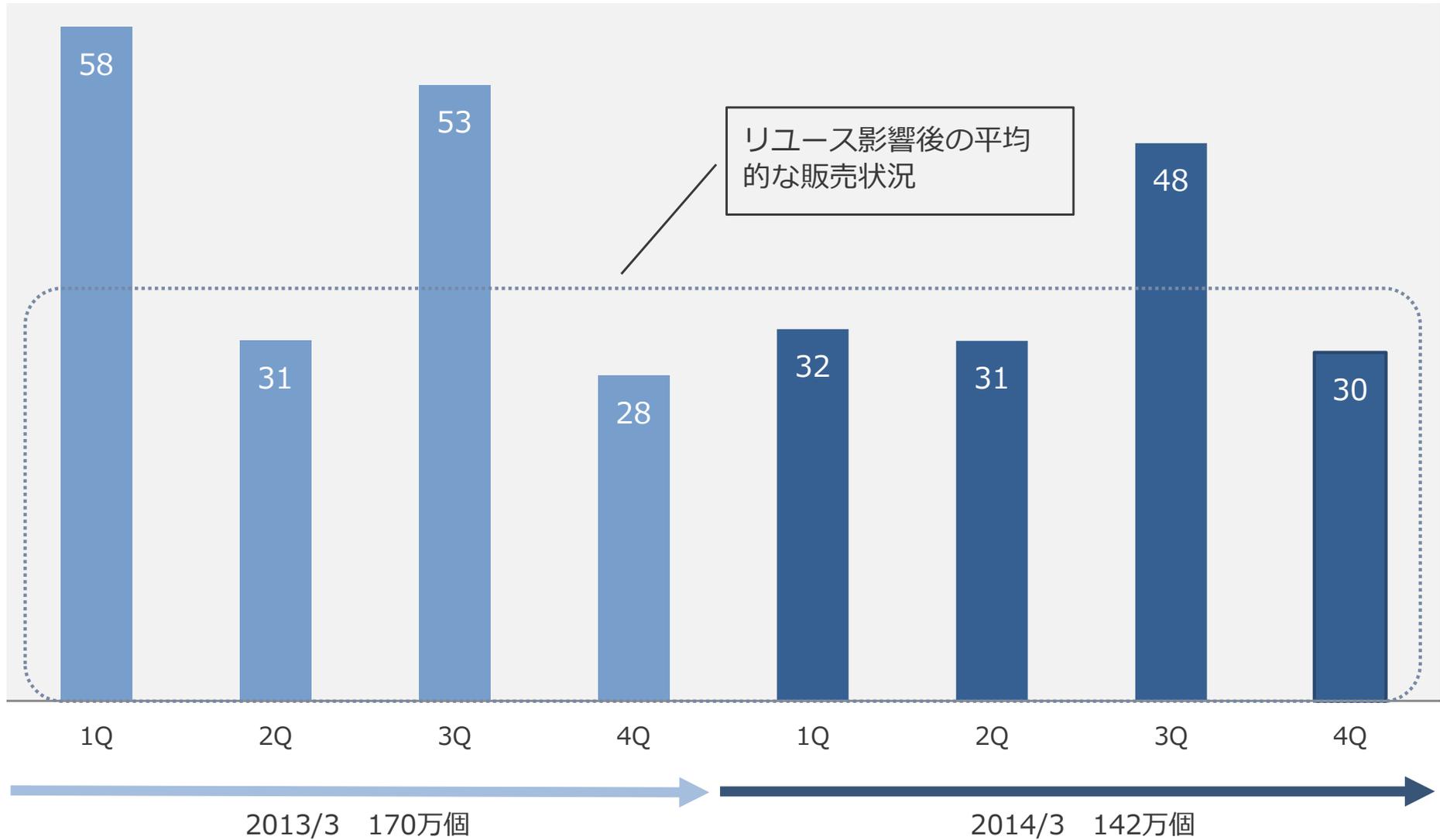
(単位：百万円)

	'13/3 実績	売上比	'14/3 実績	売上比	増減額	増減率
売上高	16,717	100%	11,043	100%	△5,674	△34%
売上原価	10,075	60%	5,836	53%	△4,238	△42%
売上総利益	6,642	40%	5,206	47%	△1,435	△22%
販管費 (研究開発費)	3,382 (2,155)	20% (13%)	3,268 (2,090)	30% (19%)	△113 (△64)	△3% (△3%)
営業利益	3,260	20%	1,938	18%	△1,322	△41%
経常利益	3,272	20%	1,940	18%	△1,331	△41%
特別損失	93	1%	400	4%	306	—
当期純利益	2,071	12%	998	9%	△1,072	△52%

2014年3月末受注残：3,075百万円

遊技機器市場向けグラフィックスLSIの販売推移

(単位：万個)



(単位：百万円)

	'14/3 実績	売上比	'15/3 計画	売上比	増減額	増減率
売上高	11,043	100%	10,500	100%	△543	△5%
売上原価	5,836	53%	5,900	56%	63	1%
売上総利益	5,206	47%	4,600	44%	△606	△12%
販管費 (研究開発費)	3,268 (2,090)	30% (19%)	3,550 (2,500)	34% (24%)	281 (409)	9% (20%)
営業利益	1,938	18%	1,050	10%	△888	△46%
経常利益	1,940	18%	1,050	10%	△890	△46%
当期純利益	998	9%	750	7%	△248	△25%

2014年3月末受注残：3,075百万円

(単位：百万円)

	'14/3 中間 実績	売上比	'15/3 中間 計画	売上比	増減額	増減率
売上高	5,675	100%	5,300	100%	△375	△7%
売上原価	3,275	58%	3,000	57%	△275	△8%
売上総利益	2,399	42%	2,300	43%	△99	△4%
販管費 (研究開発費)	1,501 (982)	26% (17%)	1,600 (1,070)	30% (20%)	98 (87)	7% (9%)
営業利益	898	16%	700	13%	△198	△22%
経常利益	896	16%	700	13%	△196	△22%
中間純利益	572	10%	500	9%	△72	△13%

2014年3月末受注残：3,075百万円

(単位：百万円)

	'13/3 実績	売上比	'14/3 実績	売上比	'15/3 計画	売上比
売上高	16,717	100%	11,035	100%	10,500	100%
売上原価	10,075	60%	5,835	53%	5,900	56%
売上総利益	6,642	40%	5,200	47%	4,600	44%
販管費	3,313	20%	3,132	28%	3,500	33%
営業利益	3,328	20%	2,067	19%	1,100	10%
経常利益	3,340	20%	2,070	19%	1,100	10%
特別損失	395	2%	530	5%	—	—
当期純利益	1,944	12%	1,045	9%	800	8%



本資料に記載の予想数値を含む将来に係る情報は、現時点における仮定を前提としています。

実際の業績は、今後のさまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

本資料の一部または全部を弊社の許可なく、転載・複写することのないようお願い申し上げます。